

# 買い物客に交通安全PR

業「ドウイング」

警が作成した交通安全の標語「ダイヤの先に 命（ハート）あり スピード（スピード）落として」のほか、歩行者保護や自転車のヘルメット着用を促すメッセージをレシートに印字する。「エレナ」の移動販売車「パオパオ号」では、置員の呼びかけを流しながら、訪問先で交通安全を啓発する。

協定式には、同社の道津一政専務や店長、移動販売担当者らが出席。岡山英紀署長は「直接的な広報活動が難しい場所での発信や買い物という日常の場を通じて、交通安全を身近に感じてもらえたら」と期待した。道津専務は「生活インフラを支える企業として、地域の交通安全に少しでも協力ができれば」と語った。

（内野大司）



県立五島海陽高校長

がはら かず や 一也さん(56)



島を支える人材に

①県卒業労働部未来入

授与された包丁を手に記念撮影する調理科の生徒たち  
||長崎玉成高



## 料理人へ第一歩！ 長崎玉成高「庖丁授与式」

長崎市愛宕1丁目の長崎玉成高（前田功校長、448人）で16日、調理科の1年生に授業で使う包丁を渡す「庖丁授与式」があり、今春入学の33人が料理人への第一歩を踏み出した。

市内の高校では唯一の調理科。食に関する幅広い知識や技術、マナーを学び、市内の料亭やホテルで実習を積んで卒業時に調理師免許を取得する。卒業後は実習先などに就職して活躍しているほか、管理栄養士の資格を取るため大学に進む生徒もいる。

式では、調理服に身を包んだ新入生の一人一人に、前田校長が包丁を手渡した。前田校長は祝辞で「調理師には技術だけではなく、思いやり、おもてなしの心が必要。何事にもひたむきに精進し、常に自分を磨き上げてほしい」と激励。生徒を代表して大庭星愛さん(15)が「調理技術だけでなく心も成長させていきたい」と決意を述べた。

（毛利杏）

## 新任です 2025

①前職②業務の課題と抱負③分析④座右の銘⑤趣味や健康法

していた。今後は、五島を支える人材の育成が最大の課題。広い社会で経験を積んでいく若者たちが、五島とつながりを持ち続け、さまざまな形で地域を支えていけるよう、高校生のうちから意識を高める取り組みを実施。①の字奇し王盛で

（未續真子）

会場では、長崎市出身のシンガー・ソングライター福山雅治さんの「桜坂」を含む桜の歌の数々やアンパンマンメドレーなど、カラーガード隊の演技とともに華やかな演奏を披露。演奏中や曲の合間に、近年国内でまん延している違法なオンラインカジノや還付金詐欺について紹介し、県民に防犯意識向上と警察への相談を呼びかけた。

県警音楽隊は現在22人が所属。川上肇隊長(59)は演奏を通して犯罪や事故の防止につなげたい。音楽隊やカラーガード隊にもぜひ興味を持ってほしいと話した。

次回のコンサートは5月28日にかもめ広場で予定している。

長崎新聞の  
日達スナップ草佳

☑WワークOK!  
☑未経験スタートOK!